

# 令和6年度の 予算編成について

## 代表質問

# 道の駅について



政友会

君島 孝明 議員



**質問**…令和6年度の重点政策及び新規事業について伺います。

**答弁**…将来にわたる持続可能な財政基盤を確立するため、財政健全化と市民サービスとのバランスを考慮し、財政健全化の取組を進めるとともに、社会情勢や市民ニーズを的確に捉え、市民の皆様の負託に応えられるよう、誠心誠意、全力で市政運営に取り組んでいきます。

**質問**…給食費半額補助をやめる理由について伺います。

**答弁**…受益者負担の原則に基づき、保護者にご負担をお願いすべきではないかと思案しました。

**質問**…来年度に関しても、給食費補助という名前ではなくても、子育て世代に対する支援をい一度考えてもらえないか伺います。

この経済情勢が変わらず、物価高騰が収まらず、何らかの国等の交付金等の財政支援があった場合には、市税等の状況も注視しながら、これは子育て世代、特に教育関係の経費を最優先で考えていきたいと思えます。

**質問**…国道4号野崎地区への道の駅設置の考えを伺います。

**答弁**…石上地区に道の駅を整備することは、長距離輸送をはじめとした道路利用者の休息を促し、交通事故の発生を抑制することが期待できるものと考えています。また、休憩機能だけでなく、農業、観光、文化、防災等の地域特性を生かした施設を整備することは、地域振興にも

寄与するものであるとも考えています。一方で、大田原市内の

バイパス建設予定地の地形的な特徴や地域振興に寄与する充実した施設整備を勘案した場合、新たな道の駅を整備するためには莫大な整備費用が見込まれます。そのため、施設整備に向けた、当然財源確保が課題となっており、有利な財政支援について情報収集を進めている

ところです。

**質問**…ぜひとも実現に向けて検討していただけるか伺います。

**答弁**…当然財源のことも考えながら、引き続き調査研究は進めていきたいと考えています。